

＜エコポリスセンター 地域エコロジー講座 詳細メニュー＞

No.	25	主な対象	乳幼児親子向け(児童館など) 小学生向け(あいキッズ、寺子屋など) 一般区民向け(町会・自治会・サークルなど)
タイトル	わたを育てよう～洋服の材料を学び、種や苗から綿を始めよう～(SOE)		
テーマ	地産地消、栽培	形式	講義+体験
所要時間	1時間～1時間半	人数	10～40名(要相談)
推奨 実施時期	通年(特に春から夏を推奨)		
講師・費用	NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア(無償)	講師派遣数	2～4名
ねらい・内容	<p>■ねらい 私たちの健康な生活で、なくてはならないわたを育てて、収穫までを体験する。わたは日本人の生活に根付いていることや、たくさんの用途があること、自給していないため、輸入に頼る現実を知り、地産地消を考える。</p> <p>■内容 くわたの役目やわたのはだざわり> わたが何に使われているか、映像を見て考える。 くわたとポリエステルの違いを当てる> ・実際に、二つを触ってみて、わたの温かさを感じ取る。 く紙芝居> 「フワフワちゃんとコロコロちゃんの歌」の読み聞かせ。わたの実たちのぼうけんと、貧しい少女シーアイとの友情物語を見る。 くわたの種を観察> わたつきの種を、わたと種に手で分離する。わた繰り機でもやってみる。種が固いこと、水につけておくと、根が出てくることを見て確認する。 くわたを植え付ける> それぞれの施設に合わせ、プランターや、園庭、畑などに植える。</p>		   
依頼元にご用意いただく材料等	<ul style="list-style-type: none"> ①紙などの敷物(作業台に敷く) ②小さな袋(わた入れ用) ③栽培用プランター ④腐葉土 ⑤野菜用土 ⑥赤玉土 ⑦シャベル ⑧じょうろ ⑨名札と名前用マジック 	講師側準備物	<ul style="list-style-type: none"> ①わたと実 人数分 ②わた繰り機 ③わたとポリエステルの比較容器 2名1組など ④プレゼン用SDカード ⑤わたの種-水につけて発芽させたもの ⑥紙芝居「フワフワちゃんとコロコロちゃんの歌」 ⑦ふりかえりカード
依頼元に必要な設備・機材	<ul style="list-style-type: none"> ①プロジェクター ②スクリーン(無ければプロジェクターを投影できる白い布や壁) ③プロジェクター用・パソコン用の台 ④延長コード ⑤HDMIケーブル ⑥作業台 ⑦参加者用机・椅子 ⑧ホワイトボードとボード用ペン 	実施場所	密にならない広さの場所・園庭やベランダ・庭など
依頼元必要スタッフ数	幼児は6名につき1名が望ましい(要相談)。小学生以上は20名につき1名		
打ち合わせ	【対応時間】9時～17時 ・電話かメールで連絡がとれるようにお願いいたします。NPO法名センスオブアース・市民による自然共生パンゲアのスタッフからご連絡差し上げます。場合によっては直接会場で下見・打ち合わせをさせていただきます。		
その他	講師謝礼につきましては、エコポリスセンターにて負担いたします。 ★確定した【参加人数・班人数】を開催10日前までにご連絡ください。		